

桜木東だより

夢をもち
よく学び
よく遊び
よく鍛えよ
校訓

桜木東小 学校便り No.3 |

学校ホームページ
QRコード

発行日 令和7年2月25日

校長 片山 明光



【学校教育目標】 夢をもち 人間性豊かで たくましく 創造的に生き抜く児童の育成

桜木東校区防災訓練 実施!

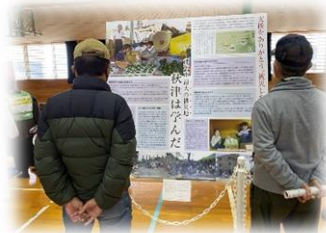
2月23日(日・祝)の午前中に「桜木東校区防災訓練」が行われました。校区の方が避難してこれられ、町内ごとに受付をされ、その後、体育館の中と外に準備されているいろいろなコーナーを見学されたり、体験されたりしていました。体育館の外では「けむり体験」、中では「防災倉庫展示」「アルファー米炊き出し体験」「パネル展示」「VR 消火器体験」「心肺蘇生法体験」が行われていました。「けむり体験」に私も入ってみました。数十cm先も全く見えず、出口が全く分かりませんでした。この煙が有害物質だったらと思うと恐ろしくなりました。本校の児童とその家族の人たちも多く参加されていました。本校校区では、やはり地震、そしてそのあとの火災が一番心配されると思います。最悪の事態を考えて、このような訓練をしておくことはとても大切だと感じました。地域の各種団体の方々、企画・準備・運営など大変だったと思います。ありがとうございました。



多くの方が参加され町内別に並ばれました



テントの中が煙で充満し、全く見えません。怖いです。



熊本地震の時のパネルです。本校図書室にもあります。



心肺蘇生法です。赤ちゃんの場合の訓練もありました



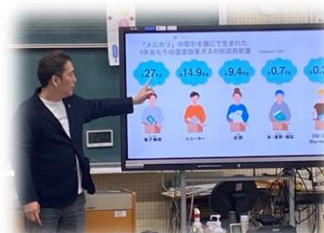
アルファー米です。お湯を注ぎかき混ぜるとおいしいご飯になります。

メルカリ授業第2弾 「循環型社会を目指して…」

2月21日には、株式会社メルカリの高橋さんを招いての5年生の総合的な学習の時間の第2回目の授業が行われました。前回の授業後に、実際に家族がメルカリで不要物を売ったという家庭もあったようです。今回の授業で「メルカリエコボックス」に子どもたちが持ってきたものをリユースすると、温室効果ガスを何kg削減できるなどを学習しました。そして最後に、循環型社会の創造に向けて自分たちでどんなことができるか考えました。「必要なものだけを買う」「物を大切に最後まで使う」「価格の落ちにくいものを買って大切にきれいなまま使う」「学校に無料のリユースコーナーを作る」「公共施設や街の店の前にボックスを置いて紛争地域などの必要な人に贈る」「メルカリだけではなく他のアプリも使ったり、使ったらポイントが付くなど多くの人が使いたいという気持ちになるようなものをつくる」などたくさんのアイデアが発表されました。これからの社会は常に地球環境のことを考えながら、取り組みを考えていかなければならないと子どもたちも気づいたようでした。



子どもたちのアンケート結果をもとに授業を進めていかれました



温室効果ガスがどのくらい削減できるか計算しました



自分たちでどうしたら循環型社会を目指せるか真剣に考えました。